

# 令和7年4月以降の 路線再編案について

西当別道の駅線・青山線

# 1. 西当別道の駅線

## I. 路線の概要

### (1) 経路

スウェーデンヒルズ⇄太美駅⇄道の駅

### (2) 便数

平日:19便

土日祝:18便

### (3) 運行開始

平成29年9月

### (4) 補助金

地域内フィーダー系統

### (5) 路線の役割

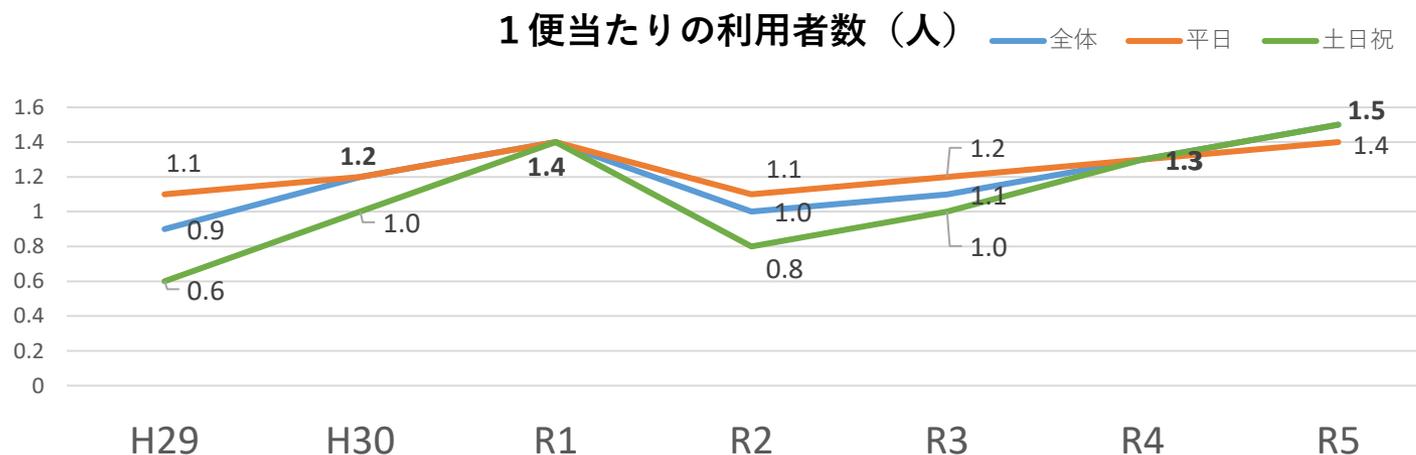
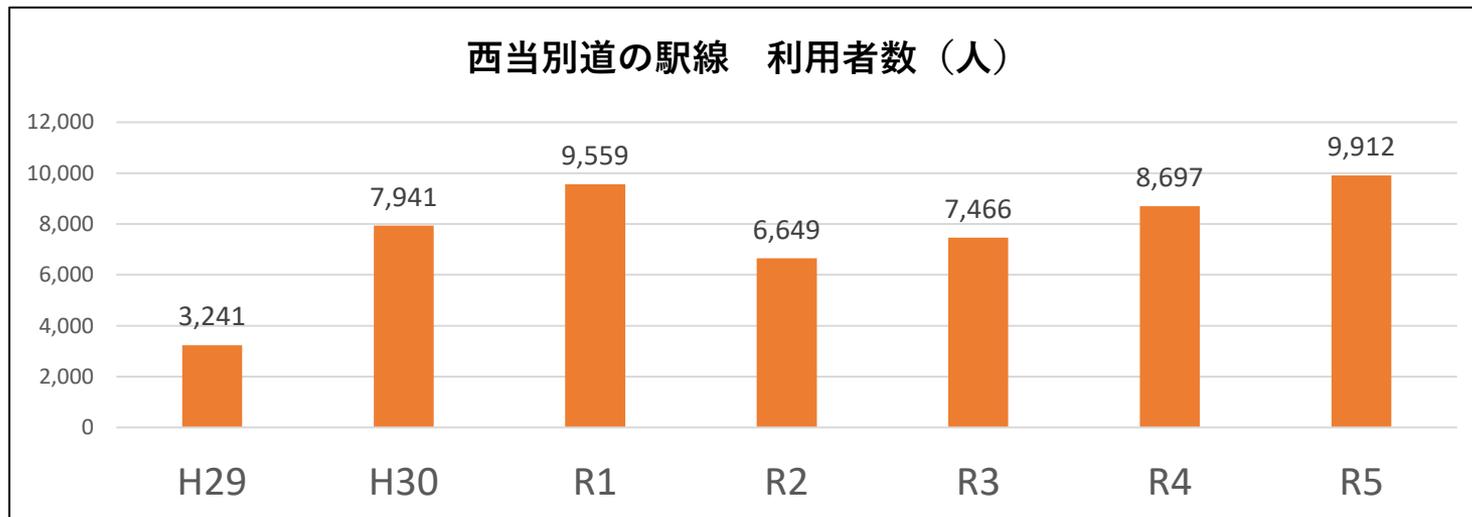
- ・太美駅でのJRや幹線との接続
- ・道の駅利用者の輸送



# 1. 西当別道の駅線

## II. 利用者推移

利用者数は年々増加傾向にあるものの、1便当たりの利用者数は少ない。



# 1. 西当別道の駅線

## Ⅲ. バス停別乗降者数

スウェーデンヒルズ以外の利用者は少ない状況にある。

特にスターライトと西当別コミュニティーセンターの利用者は1便当たりの利用者がゼロに近く、道の駅利用者も1に満たない。

乗降者数	スウェーデンヒルズ	スターライト	西コミ	道の駅
平日	3,888	533	114	2,117
土日祝	1,922	78	52	1,417
合計	5,810	611	166	3,534

1日当たりの乗降者数	スウェーデンヒルズ	スターライト	西コミ	道の駅
平日	15.93	2.18	0.47	8.68
土日祝	15.88	0.64	0.43	11.71
合計	15.92	1.67	0.45	9.68

1便当たりの乗降者数	スウェーデンヒルズ	スターライト	西コミ	道の駅
平日	1.59	0.16	0.03	0.58
土日祝	1.59	0.05	0.03	0.73

便数	スウェーデンヒルズ	スターライト	西コミ	道の駅
平日	10	14	14	15
土日祝	10	13	13	16

※令和5年度実績から算出

# 1. 西当別道の駅線

## IV. 路線再編案

### (1) ヒルズ⇔太美駅

利用割合の低いルートを変更し、あいの里金沢線と同一ルートにすることで、乗車率を向上させるとともに、効率的な運行を実現する。



現在のルート



R7.4からのルート

# 1. 西当別道の駅線

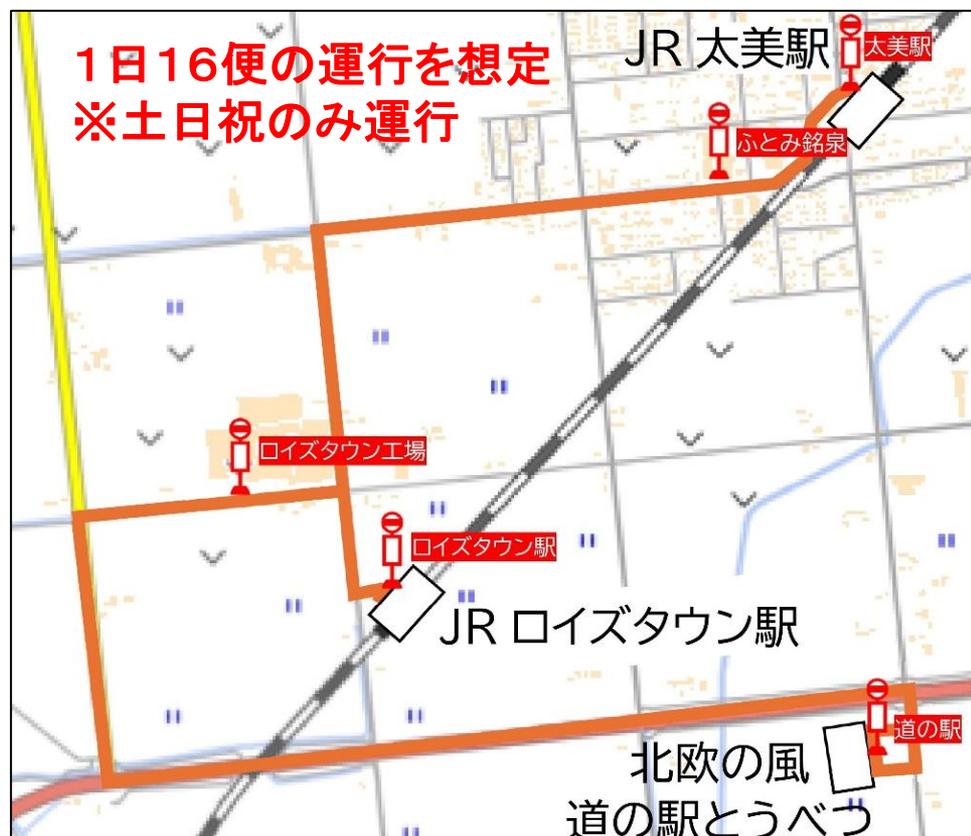
## IV. 路線再編案

### (2) 道の駅⇔太美駅

運行を土日祝のみに限定し、乗車率を向上させるとともに、新たに誕生した観光ニーズへの対応や新駅への接続を実現する。



現在のルート



R7.4からのルート

# 2. 青山線

## I. 路線の概要

### (1) 経路

青山会館⇄みどり野⇄JR当別駅

※青山会館は事前予約制

### (2) 便数

平日:15便

土日祝:6便

### (3) 運行開始

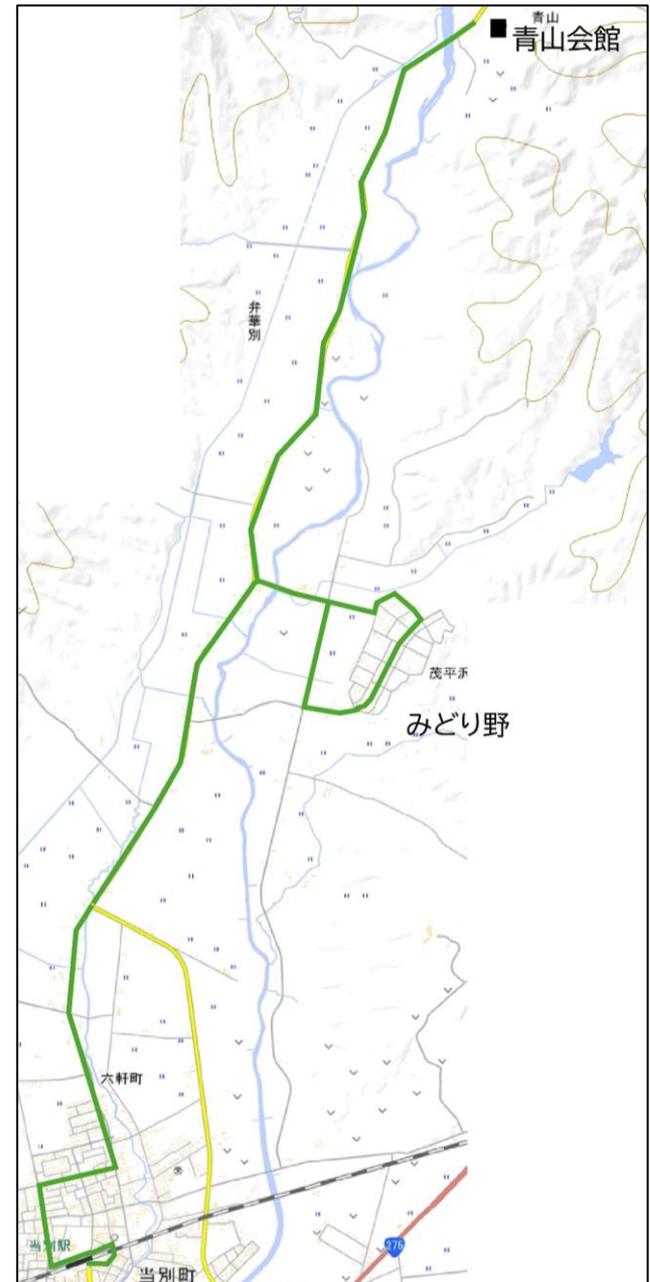
平成18年4月(コミバス化)

### (4) 補助金

地域内フィーダー系統

### (5) 路線の役割

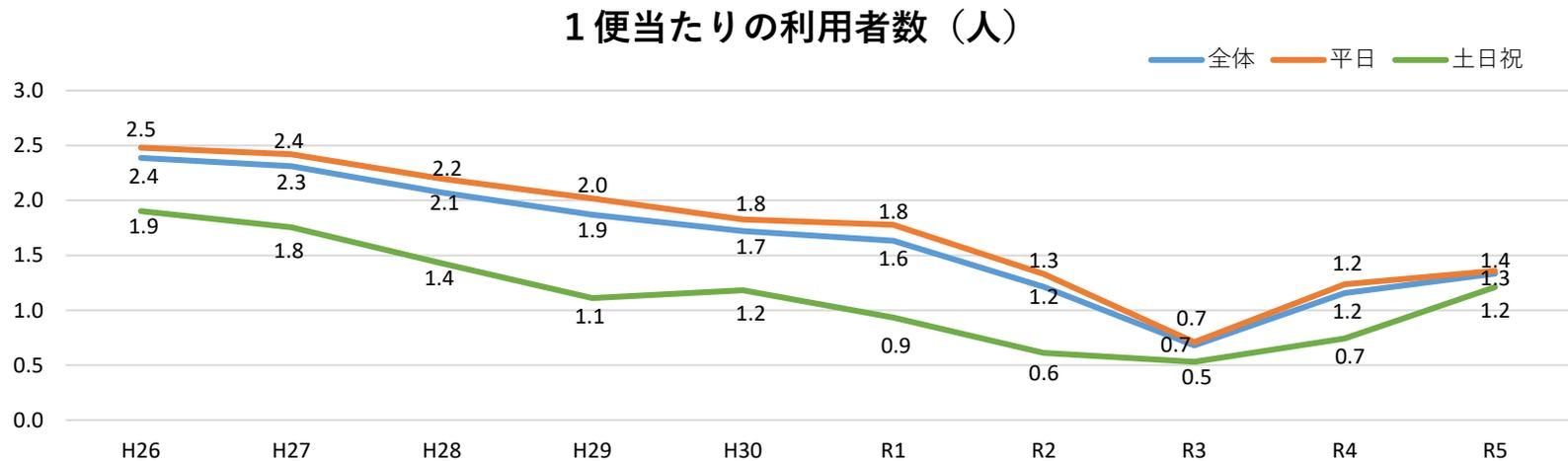
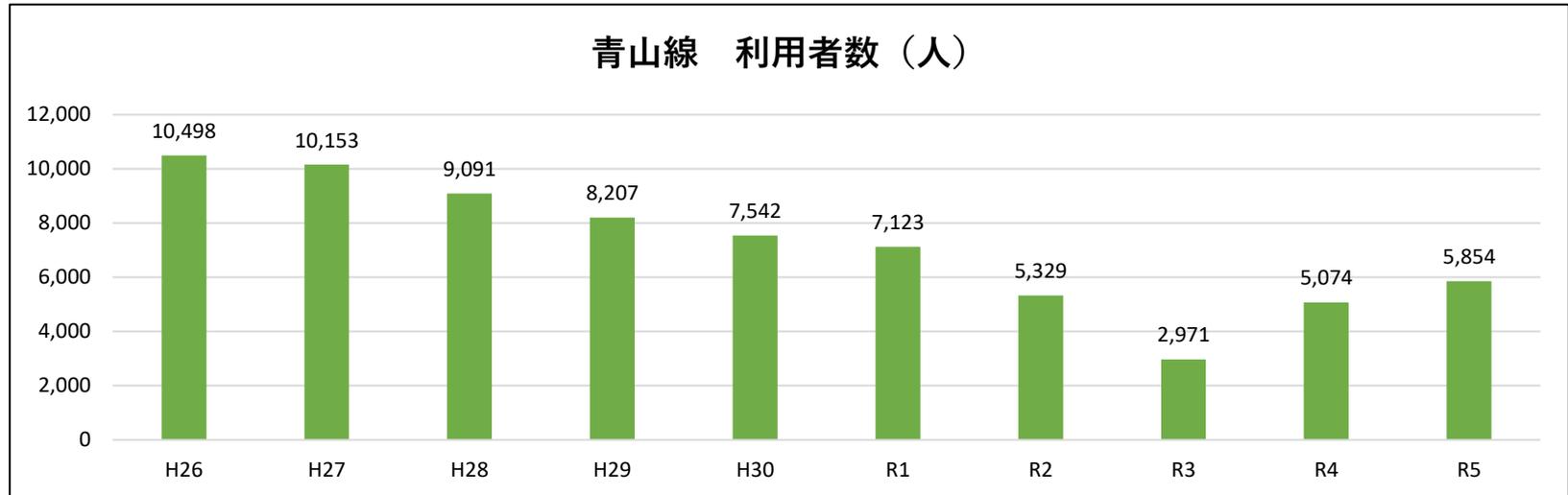
青山、弁華別、みどり野、茂平沢からJRや幹線への接続等



# 2. 青山線

## Ⅱ. 利用者推移

10年間で約40%以上利用者が減少している。



## 2. 青山線

### Ⅲ. 便別の利用者数

平均利用者数が2を超える便が4便のみであり、1に満たない便が多い。

便別利用者数（人）	1便	2便	3便	4便	5便	6便	7便	8便
当別駅行（平日）	298	530	874	675	145	54	73	16
青山会館行（平日）	311	482	284	445	363	261	165	-
当別駅行（土日祝）	154	264	93	-	-	-	-	-
青山会館行（土日祝）	60	143	164	-	-	-	-	-

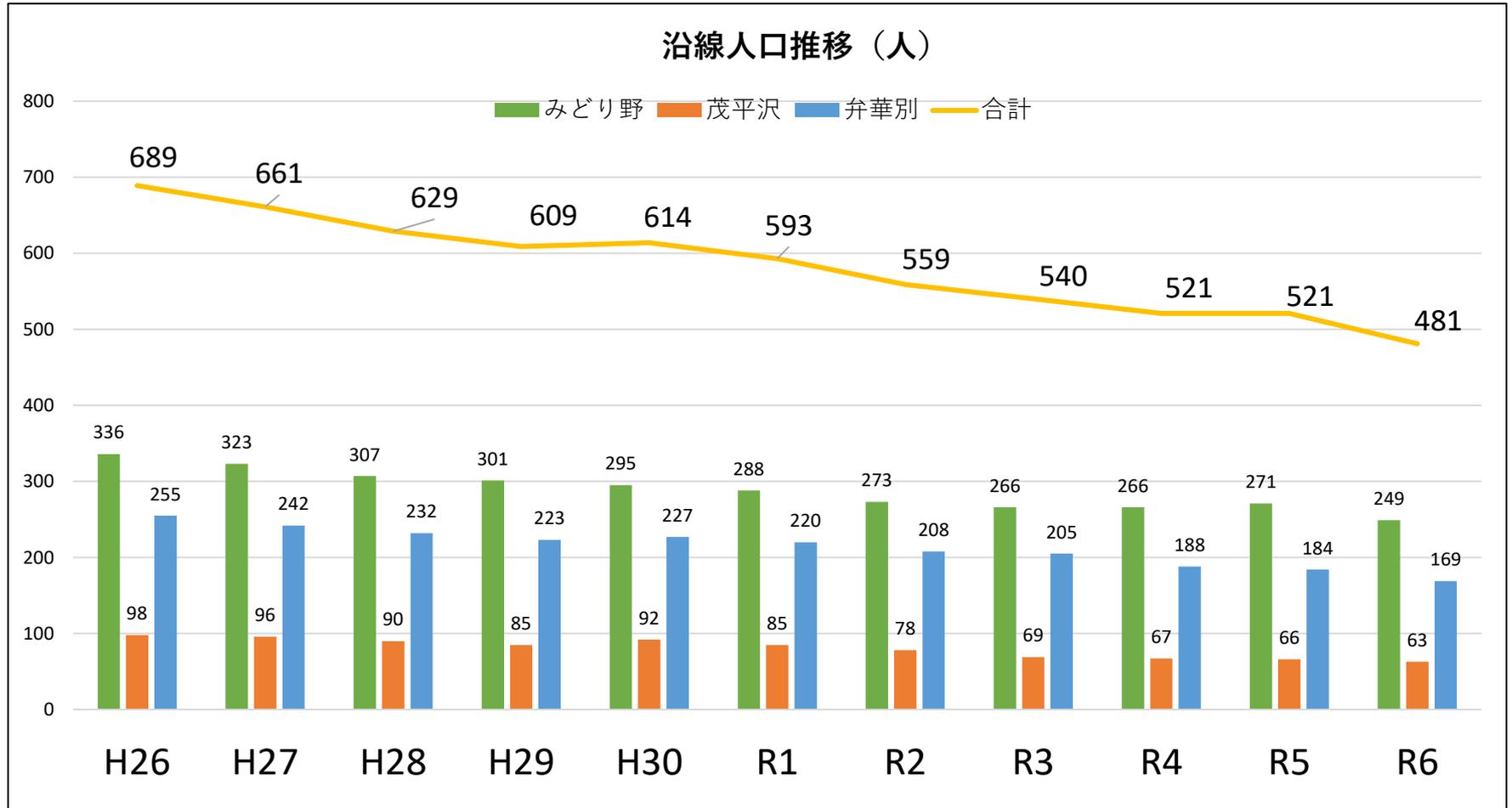
便別1日平均（人）	1便	2便	3便	4便	5便	6便	7便	8便
当別駅行（平日）	1.2	2.2	3.6	2.8	0.6	0.2	0.3	0.1
青山会館行（平日）	1.3	2.0	1.2	1.8	1.5	1.1	0.7	-
当別駅行（土日祝）	0.6	1.1	0.4	-	-	-	-	-
青山会館行（土日祝）	0.2	0.6	0.7	-	-	-	-	-

※令和5年度実績より算出

# 2. 青山線

## IV. 沿線人口推移

10年間で約30%の人口が減少しており、今後利用者の増加は見込めない。

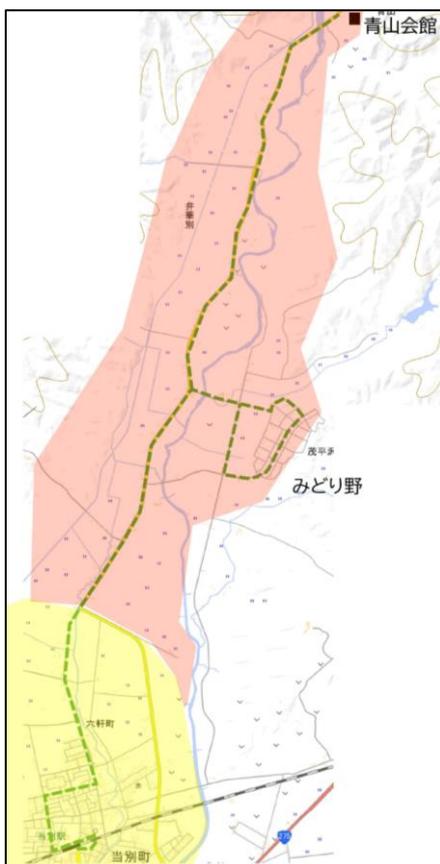
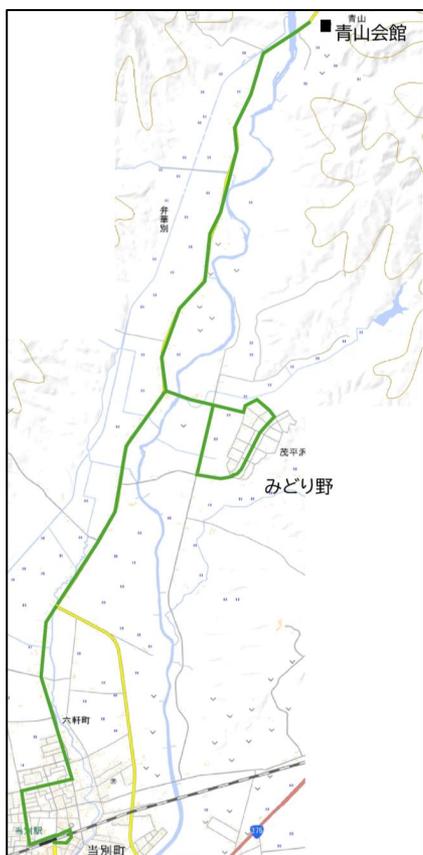


# 2. 青山線

## V. 路線再編案

青山線は利用者が少なく、減便や廃止を検討する必要があるが、市街地予約型線のエリア拡大により、便数を確保しつつ、移動手段の維持が実現可能。

### (1) 一部デマンド化(令和7年4月～)



デマンド化は  
段階的に実施

#### 【路線型】

利用者が多い時間帯のみ現在と同じ路線型の便を運行  
(平日・土日祝ともに1日4便)

#### 【デマンド型】

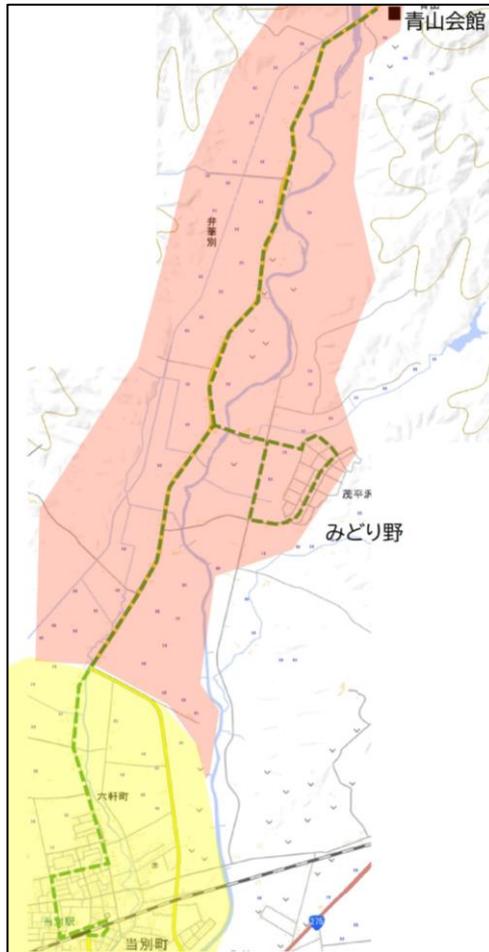
路線型運行時間を除いた市街地予約型線の便をエリア拡大して運行(平日のみ)

※新たに追加するエリアは、  
弁華別・茂平沢・みどり野  
(青山は現在同様に青山会館のみ乗降可能とする)

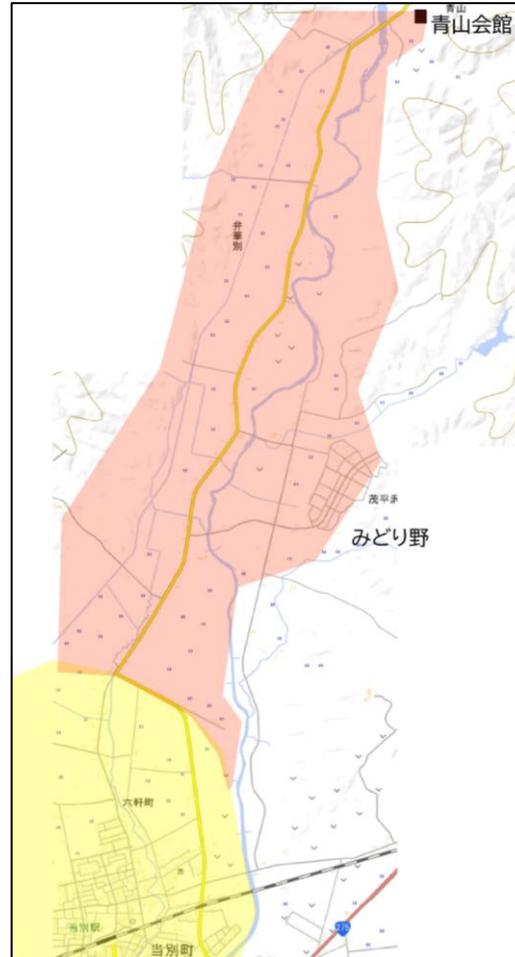
# 2. 青山線

## V. 路線再編案

### (2) 完全デマンド化(令和8年12月~)



R7.4から



R8.12から

青山線のデマンド化により、効率的な運行が可能となる。

一部デマンド化により、デマンドバスの利用に慣れていただいたうえで、完全デマンド化を実施

青山線の完全デマンド化に伴い、市街地予約型線を休日も運行する。

※土日祝は4~6便程度の運行

# 3. 路線再編までのスケジュール

月	時期	内容
令和6年 11月	上旬	地域住民・関係者への説明
	中旬	
	下旬	
12月	上旬	再編内容整理
	中旬	
	下旬	第3回協議会開催(再編内容決定・計画修正など)
令和7年 1月	上旬	路線変更等の手続き開始
	中旬	
	下旬	
2月	上旬	第4回協議会開催(ダイヤ改正など)
	中旬	
	下旬	
3月	上旬	
	中旬	
	下旬	
4月	上旬	西当別道の駅線・青山線 再編

再編により運行体制やダイヤ編成の再構築が必要